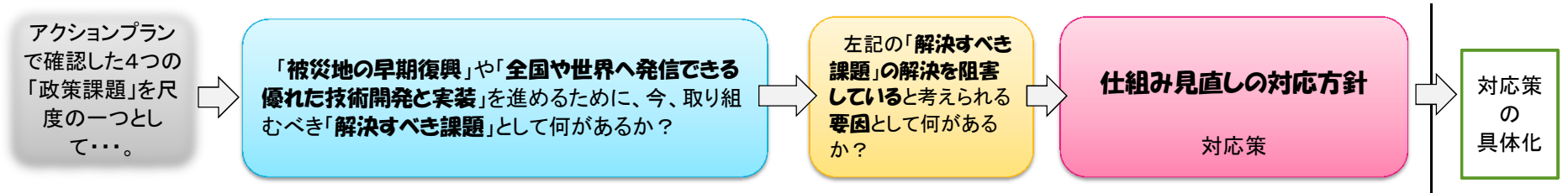


「仕組み見直し」の対象および対応方針検討の進め方（案）

（「被災地の早期復興」、「全国や世界へ発信できる優れた技術開発と実装」を進めるために解決すべき課題、阻害する要因や、その要因の除去のための科学技術に関する仕組み見直しを検討するために）

（1）「仕組み見直し」の検討の進め方（段取り）



○ 年末までの協議事項：「B.課題」を解決するための「C.阻害要因」を除くための「D.対応方針」を検討

A. 政策課題	B. 「目指すべき社会の姿」に照らしつつ考える「解決すべき課題」 被災地の早期復興や全国や世界へ発信できる優れた技術開発が順調に進んでいるか？	C. 課題解決を阻害していると考えられる「要因」	D. 仕組み見直しの対応方針		
				阻害要因解消の対応策	
1. 命・健康を、災害から守る	第五回 一、俯瞰的に見渡して、改めて御意見を頂戴して確認。	第五回 二、課題解決を阻害する要因の中から「仕組み見直し」の対象を決定	第六回 決定した「仕組み見直し」の対象について阻害要因の背景・対応策を検討	第七回 阻害要因と対応方針を、「仕組みの見直しの対応方針」としてとりまとめ	
2. 仕事を、災害から守り、新たに創る					① 雇用の回復や求人求職のミスマッチ解消が進まない。 ② 働く場の除線作業が進んでいない。
3. 居住地域を、災害から守り、新たに造る					① 新しい街づくりが実行に移り切れていない。 ② 住まい、暮らしの場の除線作業が進んでいない。
4. モノ、情報、エネルギーの流れを、災害後も確保し、創る					

（2）「仕組み見直し」の検討の進め方（年末までのスケジュール）

